

みんなでワイワイ  
話し合おう！

# いながわの未来

## 第7回 まちづくりワークショップ

～まちの将来像の実現に向けて準備をしよう！～

第7回まちづくりワークショップでは、このワークショップの目的を再度確認・共有するとともに、今後の進め方について整理を行いました。

また、今後「まちの将来像」の実現に向けて、具体的な取り組み・関わり方を考えていくための「テーマ」を整理しました。

概要 日時：2019年2月19日（火）19:00～21:00 会場：猪名川町文化体育館 会議室

### プログラム

前回の振り返り＋今日の目的の説明

1. まちづくりワークショップの目的の再確認＋今後の進め方の整理
2. まちの将来像の実現に向けて、具体的な取り組み等を考えていくための「テーマ」の整理

## 1. まちづくりワークショップの目的の再確認＋今後の進め方の整理

まずは、第1回ワークショップで説明した「ワークショップの目的」を振り返り、ワークショップで話し合った「まちの将来像」、そして将来像の実現に向けて「重要となるテーマ」、テーマ毎の「具体的な取り組み、関わり方」を、第六次総合計画の策定に活用していくことなどを再確認しました。（右上図を参照）

また、ワークショップで話し合った内容を、第六次総合計画の策定にどのように活用していくのかについても再確認しました。（左下図を参照）

なお、これまで整理してきた「まちの将来像」とともに、整理の過程で出された意見・アイデアなどについては、第六次総合計画の「基本構想」に、今後の整理していく具体的な取り組み・関わり方などは、「基本計画」に反映されることとなります。

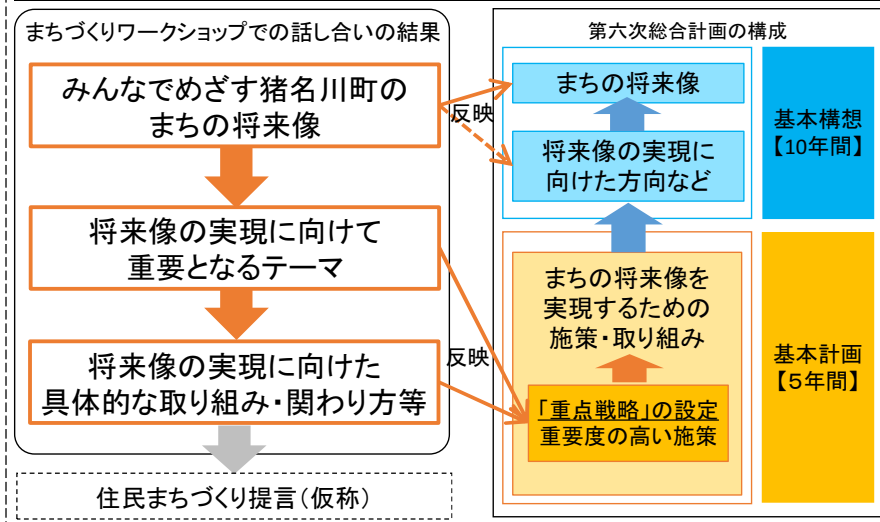
### ワークショップの目的とは

ワークショップで語り合った

- みんなでめざす猪名川町の**まちの将来像**
- 将来像の実現に向けて**重要となるテーマ**
- 将来像の実現に向けて**テーマ毎で住民・地域できること**を…

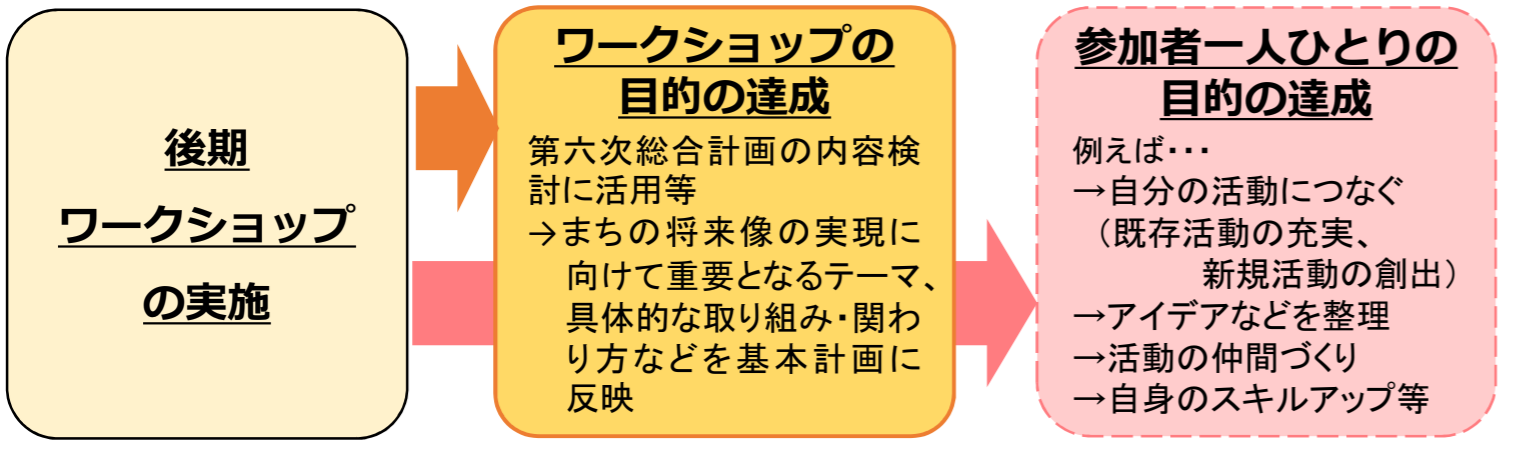
- ◆ 第六次総合計画の内容検討に活用
- ◆ 住民・地域ができること（取り組み・関わり方）を「住民まちづくり提言（仮称）」にまとめ今後の住民・地域主体の活動につなぐ

### 第六次総合計画策定にどうやって活用するのか？

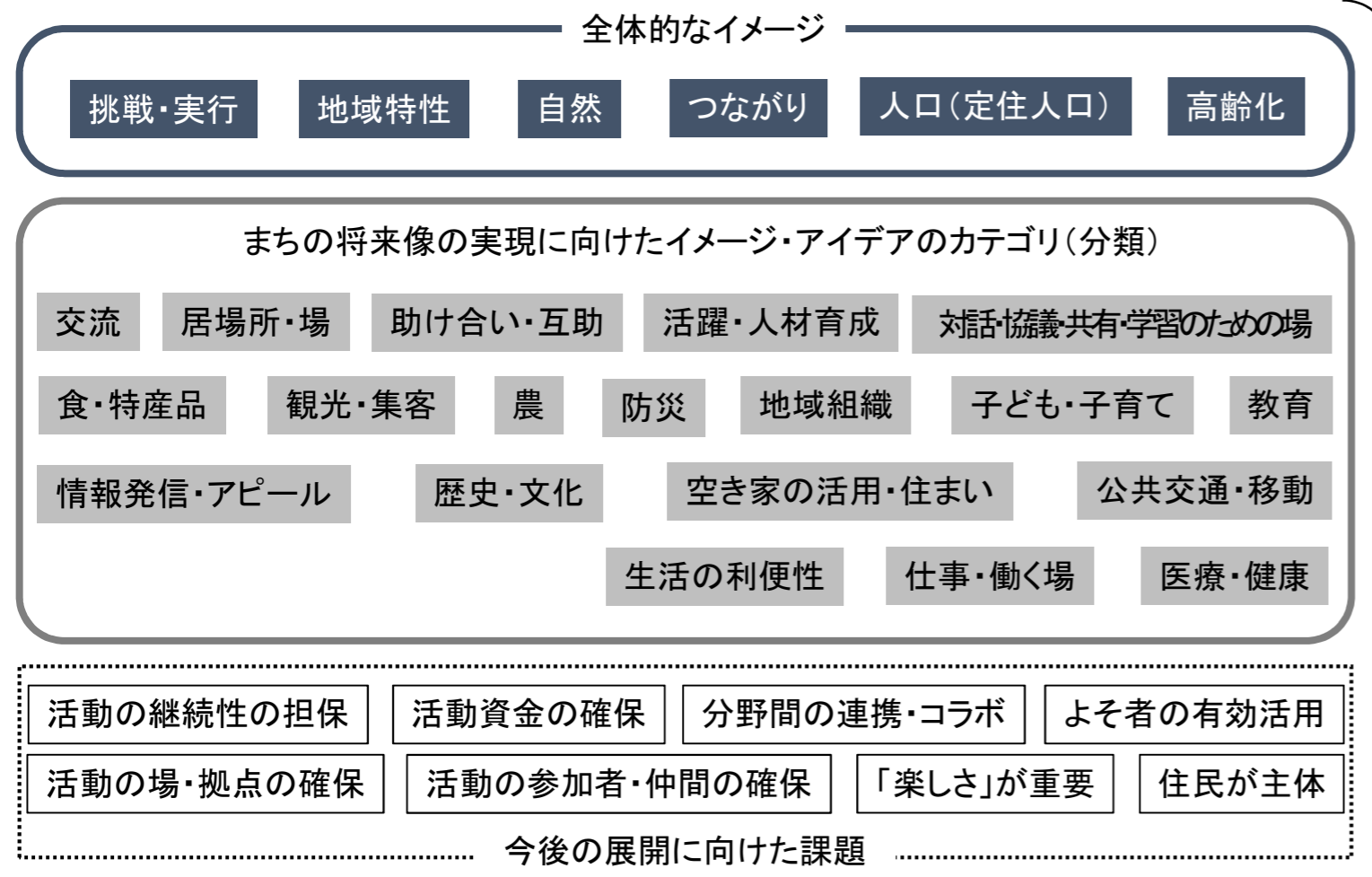


# 1. まちづくりワークショップの目的の再確認+今後の進め方の整理 (つづき)

今後は、もともとのワークショップの目的の達成をめざすとともに、参加者一人ひとりの目的の達成も見据えて、ワークショップを進めていきます。



【第4～6回まちづくりワークショップで出されたまちの将来像の実現に向けた意見・アイデアなど】



# 2. まちの将来像の実現に向けて、具体的な取り組み等を考えていくための「テーマ」の整理

後半は、主に第4～6回のワークショップで出された「まちの将来像」の実現に向けた意見・アイデアなど（右下イメージ図）を踏まえ、これまでの班をシャッフルして、新たな顔ぶれで、今後「まちの将来像」の実現に向けて、具体的な取り組み・関わり方を考えていくための「テーマ」を整理しました。

簡単な自己紹介からスタートする班、これまで出された意見・アイデアをながめながら優先順位をつける班、いきなりメンバーが想いを話し始める班・・・。思い思いのスタイルで、【施策分野】【対象者】【地域】【参加者一人ひとりの目的】などの様々な視点で「テーマ」の整理が進みました。

各班で整理した『具体的な取り組み・関わり方を考えていくための「テーマ」』は以下のとおりです。



- 「元気な高齢者」≒「生涯現役」**
  - 元気な高齢者を増やす
  - 高齢者の経験・知識が活用できる
  - 集まることができる場所の確保
  - 高齢者自身が高齢者支援の担い手になる
  - 元気な人が増加すれば医療費・介護費の削減も可！
- 「北部エリアの活性化」**
  - 北部エリアの定住人口の増加
  - 交流人口の増加（道の駅の来場者の北部への誘導）
  - 地産地消・ジビエ・特産品の開発
  - 北部の土地を活かした農業関連の学校の誘致
  - 一次産業の活性化（農業の新規参入促進など）
  - 北部ならではの空き家の活用（畑付き住宅など）
  - 「北部エリアの活性化」という方向性の下に右図のカテゴリ（分類）項目がぶら下がってくるイメージ
  - 森林資源・獣・土地など北部の資源をどのように活用するか・・・？
  - 北部で暮していくための住まい・仕事
  - 町全体で「北部エリア」に注目
- 「防災」**
  - 安全・安心はまちの基盤→定住人口の増加にもつながる
- 「観光・集客」**
  - 猪名川町の「魅力」の活用 → 北部エリアの資源=魅力
  - 情報発信の工夫（エピソード）
- 「議論・対話をする場」**
  - いろいろな人がいろいろな意見を話してみたら面白いし、そのような場づくりが必要！
  - 議論・対話から「なんか面白そう。やってみよう！」という新たな挑戦、活動が生まれる

上記の「テーマ」以外にも、各班の話し合いの中では「交通・移動」「よそ者の有効活用」「受入れシステム」「働く場づくり」「空き家の活用」「子育て・教育」「情報発信」といったテーマも挙っていました。今回の結果を踏まえながら、今後さらに「テーマ」の整理を進め、後期のワークショップにつなげていきます！

# 次回以降について

第8回  
3/5

## 総合計画基本構想をみてみよう！

今まで話し合ってきた内容が総合計画基本構想にどのように反映されているかを確認します。

後期  
ワークショップへ！

後期ワークショップでは、「まちの将来像」という大きなテーマから、もう少しテーマを絞り込み、具体的な取り組みや関わり方を検討していきます。

ワークショップの参加者のみなさんからは、「参加者のすそ野をもう少し広げた方がよいのでは」といったご意見も頂いており、その点も含めて、後期ワークショップの内容や進め方を早急に整理し、詳細（内容等）が決まり次第お知らせ致します。

第8回 総合計画基本構想をみてみよう！

日時：**3月5日（火）19:00～21:00** 会場：猪名川町文化体育館 会議室

後期ワークショップ 第1回

日時：**4月23日（火）19:00～21:00** 会場：猪名川町文化体育館 会議室



## 参加者の感想

よかったですと思いますが、つみ重ねで、具体的な施策へのつながりの話になってほしいです。／大変参考になりました。／具体的な話ができ充実感ありました。／審議会とこのワークショップの関係がよくわかりました。しかし、このワークショップの内容が、いかように伝わっているのか疑問。／従来の班分けの構成員が変わったので、違う視点・意見が参考になった。次回の町の基本構想が楽しみ（どの程度反映されているか）。／テーマについての議論に進めてよかったと思う。／具体的に考えるのが難しかったです、いろいろ話が出て良い会でした。／ミーティングする時間が基本少ない。前半に1本、途中報告、またミーティング、そして報告なのかな。／テーマの設定が難しく、全体として統一的な設定には時間を要すると思う。／資金の話（コミュニティとか、居場所）など具体的な、つつこんだ話が、もっとできるようにしてほしい。／新しく変わったメンバーも同じ事を考えていた点、考え方が一致した点（かなりの部分で）。 など

**第8回からでも参加頂けます。お問い合わせ・お申込みは下記まで！**

猪名川町役場企画総務部企画財政課

電話：072-766-8711 / F A X：072-766-8902 / メール：kikaku@town.inagawa.lg.jp